

建設業働き方改革加速化!!

週休二日推進

休日が少ない建設現場

長時間労働の現実

加速する高齢化



建設業の将来の **担い手** を確保し、災害対応や
インフラ整備・メンテナンス等の役割を果たす

2018年4月から4週5閉所 2021年4月から4週8閉所

休日は増えたが給与がさがる?!

適正な工期設定はもちろん適切な賃金水準の確保が不可欠
ALC・ECP(押出成形セメント板)は4週5閉所より
閉所日数に応じ賃金補償への取り組みを行います。

補償金額は1閉所あたり材工金額の
『1.5%』です。※算出根拠は裏面へ記載

近畿 ALC・ECP・組積工事業協同組合

詳しくは、当組合のホームページより → <http://www.kinki-alc-ecp.jp/>

週休二日推進対応

前略、貴社益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

当組合は発足以来 22 年目、関西 2 府 4 県の広域協組合としての認可以来『**近畿 ALC・ECP・組積工事業協同組合**』として 3 年目を迎えることとなりました。

ALC及びECP建材としての機能性、施工技術や工期短縮メリット等を高くご評価戴き永年に亘りご支援、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

近年国土交通省指導に基づく『**社会保険未加入問題**』の解決、推進並びに『**マイスター制度**』の導入に関し研修、研究を重ねて参りました。とりわけ『**社会保険未加入**』のテーマは建築技術労働者並びに若手労働者にとって来の生活環境の保証へ直結する大きな課題であります。

当該問題の推進方策として『**法定福利費**』のご負担要請について皆様のご理解を戴き広がりを持って前進を致しております。改めて感謝申し上げますと共に倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

更に厚労省を中心に『**建設業働き方改革プログラム**』に基づく労働者の『**週休二日制の導入**』を骨旨とした長時間労働の改善の要請が加速化されて参りました。

当協組に於いても『**日給、月給制**』を主体とする多くの労働者を抱えており、改善策の検討、研究に注力して参りました。

ALC及びECPの技術力向上と建設現場への労働力の安定供給体制の拡充への事業者一同更なる努力をして参る所存であります。

『**法定福利費**』と併せ『**週休二日制**』対応についても優秀な技術労働者の確保、育成を主旨とする私共の提案についてご理解とご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

土曜閉所に伴う契約金額割増算定書

① 土曜閉所に伴う賃金の割増算定

モデル月	日	月	火	水	木	金	土
第1週	1	2	3	4	5	6	7
第2週	8	9	10	11	12	13	14
第3週	15	16	17	18	19	20	21
第4週	22	23	24	25	26	27	28
第5週	29	30	31				

日数表	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
月 日数	31	31	31	31	31	31
出勤 日数	26	25	24	23	22	22
土曜休日数	0	1	2	3	4	4
日曜休日数	5	5	5	5	5	5
労務単価見直率		+4%	前年+4%	前年+4%	前年+4%	前年±0%
毎年+4%の賃金上がります						

② 土曜閉所に伴う契約金額の割増算定

・当組合の標準見積算定書に基づき、材工比率は

材 工

62% 38%

です。

・①の土曜閉所に伴う賃金の割増は、+4%です。

・土曜閉所に伴う**契約金額の割増**は、 $+4 \times 38\% = +1.5\%$ です。